

中小企業景況情報

平成30年 4月～6月期実績
平成30年 7月～9月期予想

富山県商工会連合会

中小企業景況状況

平成30年4月～6月期

富山県下商工会地区における中小企業の景気動向を定期的に把握し、業界に対する情報の提供並びに商工会が行う経営改善普及事業の基礎資料に資するため、四半期毎に定点観測調査を実施した。

〔 調 査 基 準 〕

1. 調 査 方 法 商工会の経営指導員による訪問調査
2. 調 査 時 点 平成30年6月1日
3. 調 査 対 象 期 間 平成30年4～6月期実績および平成30年7～9月期見通し
4. 回答企業内訳および回答率

業種	対象企業数	回答企業数	回答率(%)	地 区 名
製造業	30	30	100%	朝日町 ・ 入善町
建設業	20	20	100%	上市町 ・ 立山舟橋
小売業	40	40	100%	富山市南 ・ 富山市八尾山田
サービス業	60	59	98%	富山市北 ・ 射水市
合計	150	149	99%	高岡市 ・ 小矢部市
				庄川町 ・ 南砺市

(注) 本調査でのD. Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目について、前年同期と比較して増加（上昇、好転）企業割合と減少（低下、悪化）企業割合の差を示すものである。

産 業 全 体

- ・ 業況判断D. Iは、前期比15.6ポイント好転し△6.9となった。来期は5.9ポイント悪化の△12.8を予想している。
- ・ 売上額D. Iは、前期比12.3ポイント好転し△10.9となった。来期は7.3ポイント悪化の△18.2を予想している。
- ・ 採算D. Iは、前期比5.4ポイント好転し△14.2となった。来期は3.0ポイント悪化の△17.2を予想している。
- ・ 資金繰りD. Iは、前期比10.3ポイント好転し△2.7となった。来期は4.9ポイント悪化の△7.6を予想している。

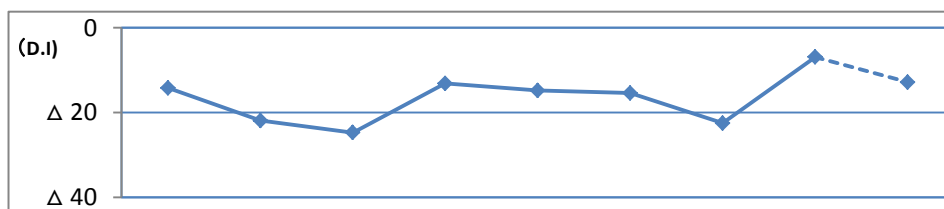
1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・小売業・サービス業は好転、建設業は悪化した〕

今期は、製造業17.9（前期比+11.0ポイント）、小売業△15.4（同+5.1ポイント）、サービス業△8.6（同+32.1ポイント）と好転し、建設業△20.0（同-5.0ポイント）と悪化した。

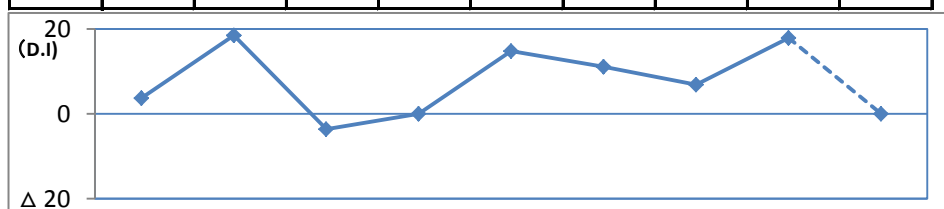
来期は、小売業△12.8（当期比+2.6ポイント）は好転を、製造業0.0（同-17.9ポイント）、建設業△22.2（同-2.2ポイント）、サービス業△15.5（同-6.9ポイント）は悪化を予想している。

全産業



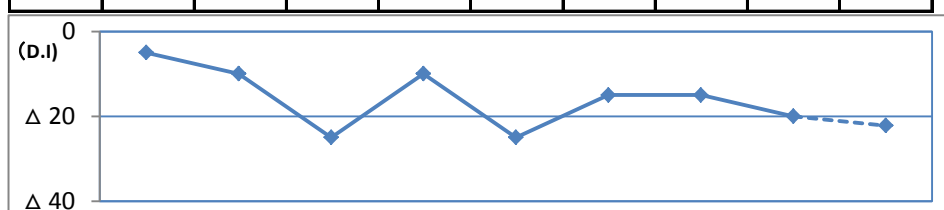
	H28/7～9月	H28/10～12月	H29/1～3月	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月 (予想)
D. I	△ 14.2	△ 21.9	△ 24.7	△ 13.1	△ 14.8	△ 15.4	△ 22.5	△ 6.9	△ 12.8

製造業



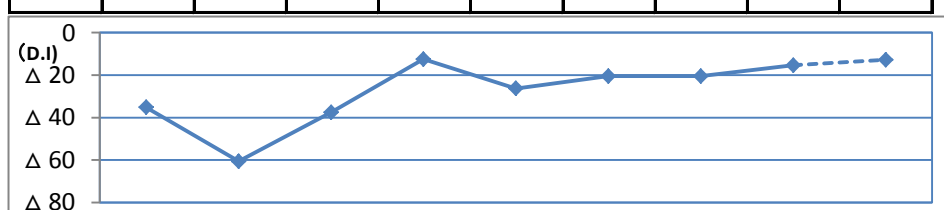
	H28/7～9月	H28/10～12月	H29/1～3月	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月 (予想)
D. I	3.7	18.5	△ 3.6	0.0	14.8	11.1	6.9	17.9	0.0

建設業



	H28/7～9月	H28/10～12月	H29/1～3月	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月 (予想)
D. I	△ 5.0	△ 10.0	△ 25.0	△ 10.0	△ 25.0	△ 15.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 22.2

小売業



	H28/7～9月	H28/10～12月	H29/1～3月	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月 (予想)
D. I	△ 35.2	△ 60.6	△ 37.5	△ 12.5	△ 26.3	△ 20.5	△ 20.5	△ 15.4	△ 12.8

サービス業



	H28/7～9月	H28/10～12月	H29/1～3月	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月 (予想)
D. I	△ 12.3	△ 19.7	△ 25.9	△ 20.7	△ 17.5	△ 24.5	△ 40.7	△ 8.6	△ 15.5

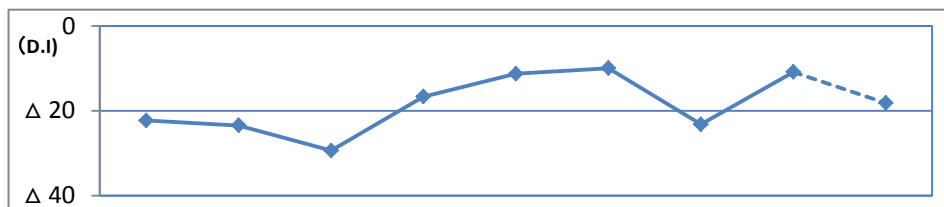
2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・小売業・サービス業は好転、建設業は悪化となった〕

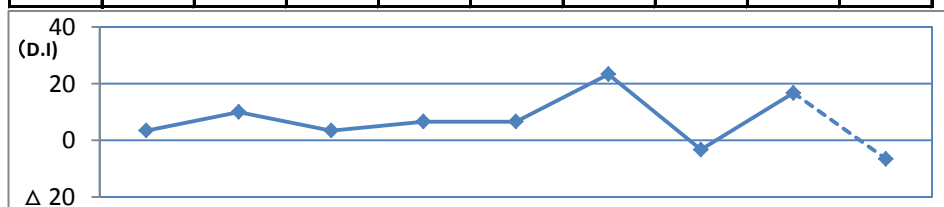
今期は、製造業16.7（前期比+20.0ポイント）、小売業△20.0（同+10.7ポイント）、サービス業△10.4（同+22.3ポイント）と好転し、建設業△36.8（同-26.8ポイント）、と悪化となった。

来期は、建設業△10.0（前期比+26.8ポイント）と好転を、製造業△6.6（同-23.3ポイント）、小売業△20.5（同-0.5ポイント）、サービス業△25.4（同-15.0ポイント）は悪化を予想している。

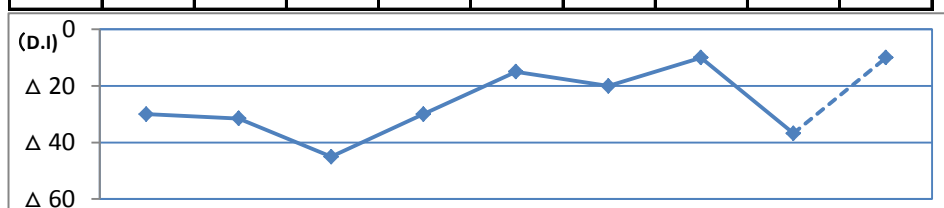
全産業



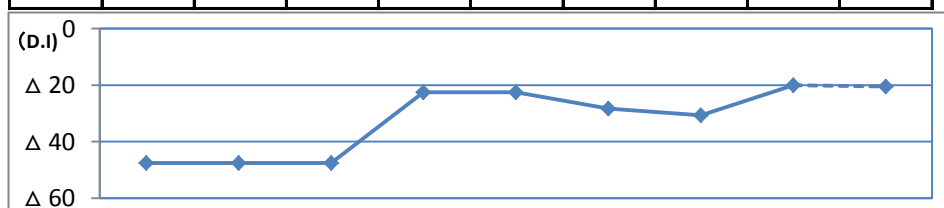
製造業



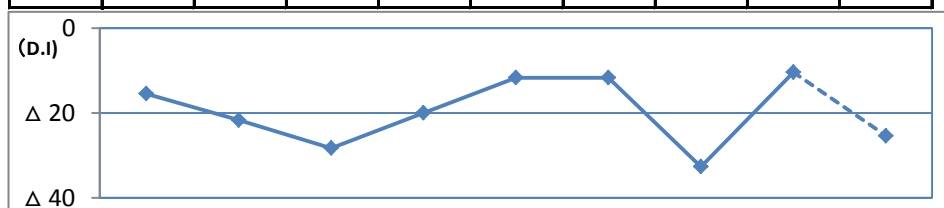
建設業



小売業



サービス業



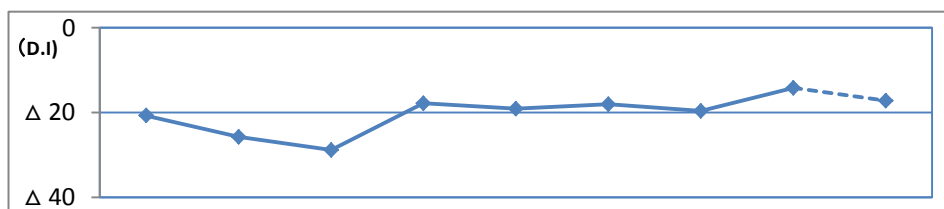
3. 採算D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・小売業・サービス業は好転、建設業は悪化した〕

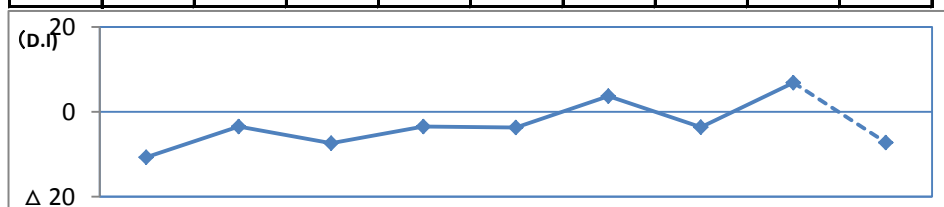
今期は、製造業6.9（同+10.5ポイント）、小売業△17.5（同+2.5ポイント）、サービス業△20.3（同+11.3ポイント）は好転し、建設業△20.0（前期比-15.0ポイント）は悪化した。

来期は、建設業△10.0（同+10.0ポイント）は好転し、製造業△7.2（同-14.1ポイント）小売業△23.1（前期比-5.6ポイント）、サービス業△20.7（同-0.4ポイント）は悪化を予想している。

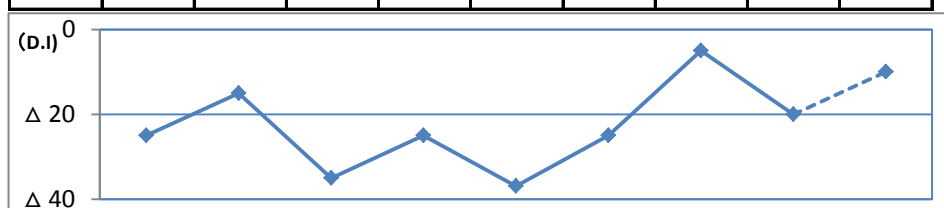
全産業



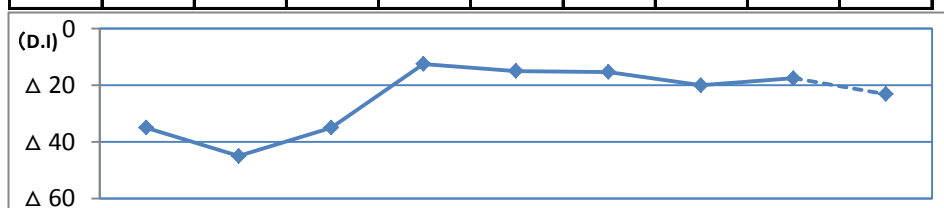
製造業



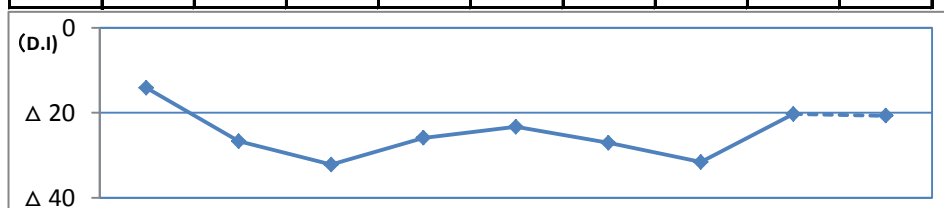
建設業



小売業



サービス業



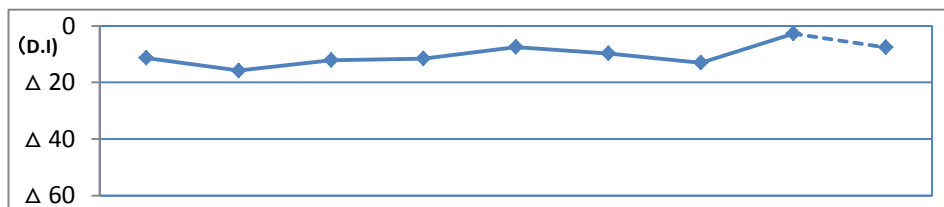
4. 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・小売業・サービス業は好転、建設業は悪化した〕

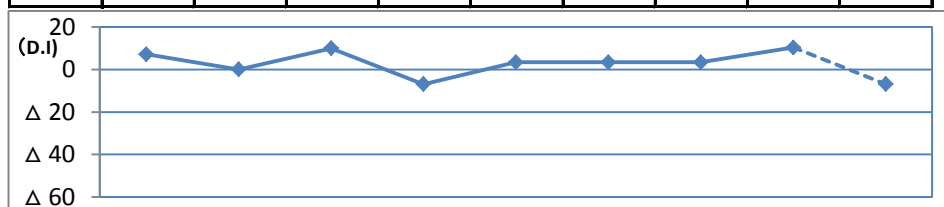
今期は、製造業10.4（同+7.0ポイント）、小売業△2.5（同+12.8ポイント）、サービス業△8.7（同+17.2ポイント）と好転したが、建設業△5.0（前期比-10.0ポイント）は悪化した。

来期は、建設業5.0（同+10.0ポイント）は好転を、製造業△6.9（同-17.3ポイント）、小売業△10.5（同-8.0ポイント）、サービス業△10.4（当期比-1.7ポイント）は悪化を予想している。

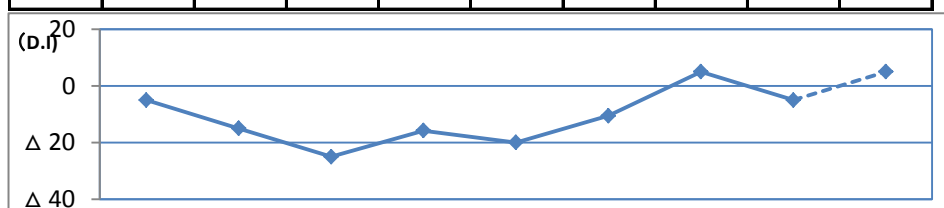
全産業



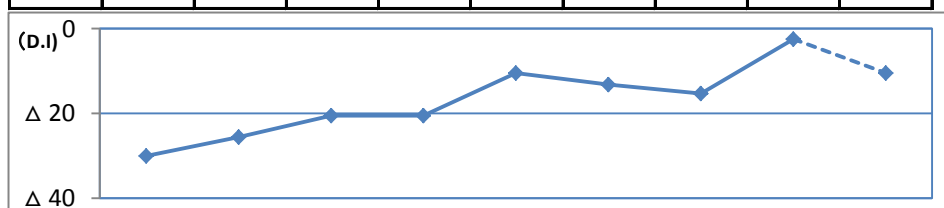
製造業



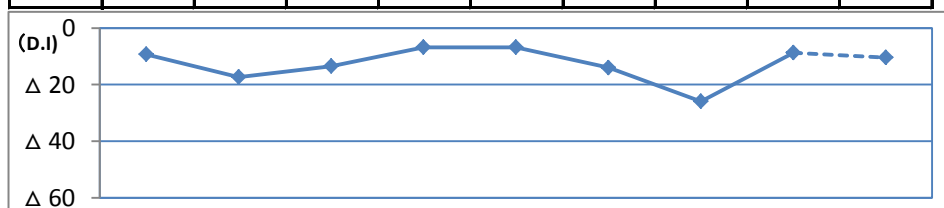
建設業



小売業



サービス業

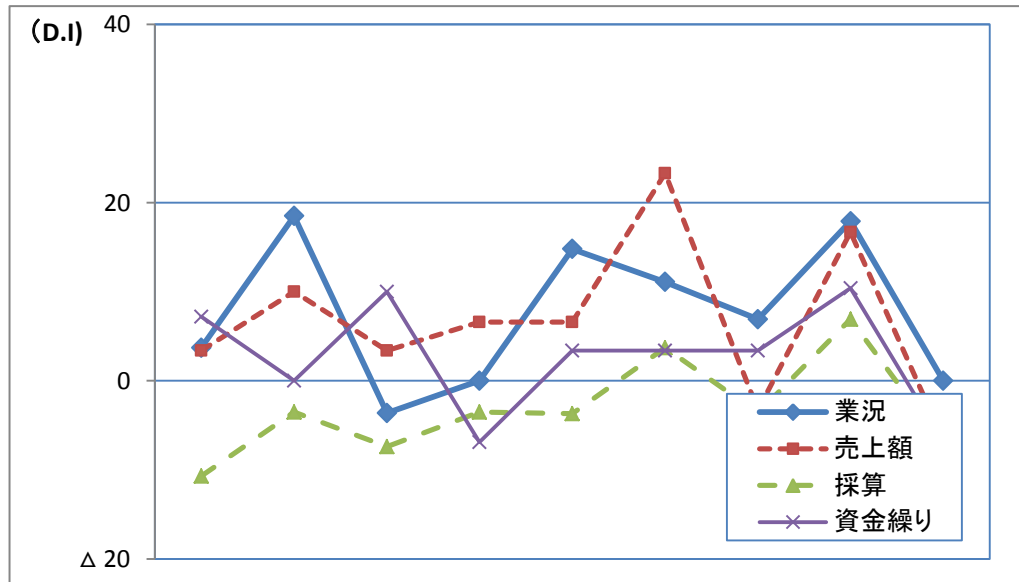


製 造 業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは17.9（前期比+11.0ポイント）、売上額D. Iは△16.7（同+20.0ポイント）、採算D. Iは6.9（同+10.5ポイント）、資金繰りD. Iは10.4（同+7.0ポイント）であった。来期は業況判断・売上額D. I・採算D. I・資金繰りD. Iの全ての項目で悪化を予想している。

全国との比較では、今期富山県は業況・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で上回った。



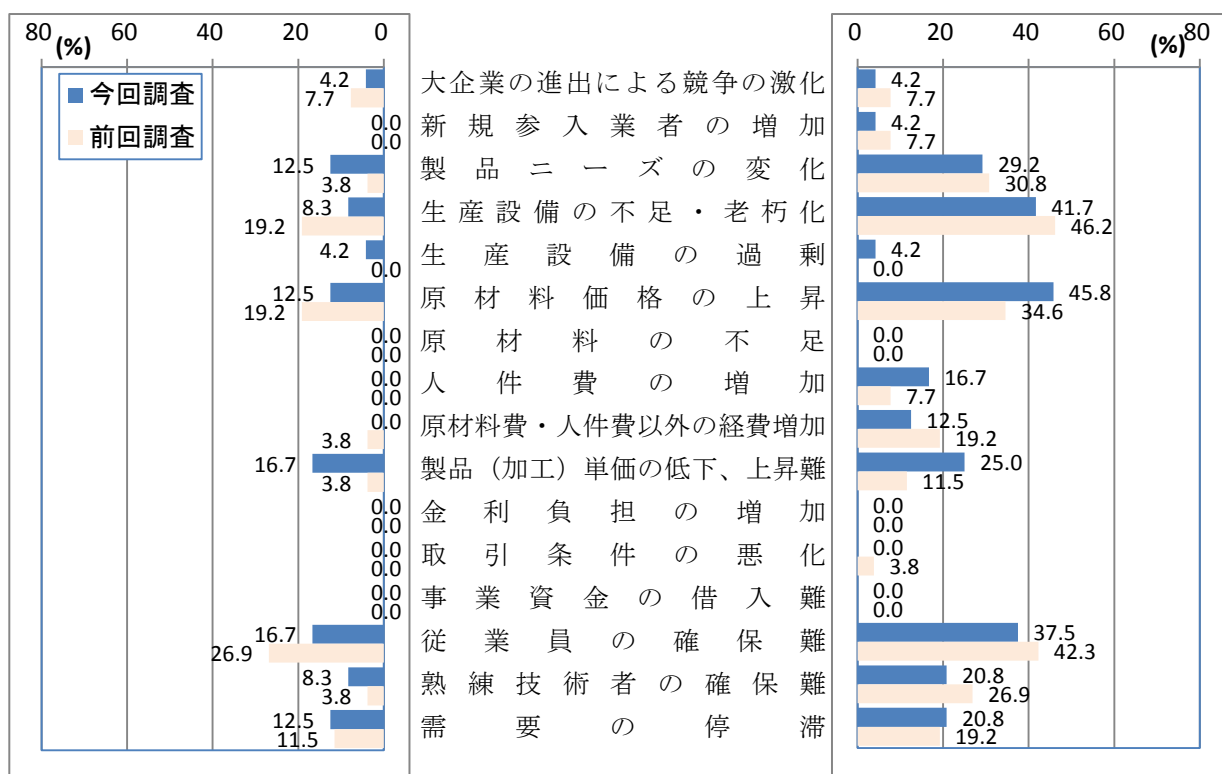
		H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月 (予想)
業況	好転	22.2	29.6	10.7	25.9	29.6	29.6	20.7	25.0	11.5
	不変	59.3	59.3	75.0	48.2	55.6	51.9	65.5	67.9	77.0
	悪化	18.5	11.1	14.3	25.9	14.8	18.5	13.8	7.1	11.5
	D. I	3.7	18.5	△ 3.6	0.0	14.8	11.1	6.9	17.9	0.0
	D. I (全国)	△ 19.6	△ 19.8	△ 18.3	△ 8.7	△ 8.1	△ 5.8	△ 11.2	△ 6.0	△ 4.4
売上額	好転	26.7	26.7	26.7	33.3	33.3	43.3	26.7	30.0	16.7
	不変	50.0	56.6	50.0	40.0	40.0	36.7	43.3	56.7	60.0
	悪化	23.3	16.7	23.3	26.7	26.7	20.0	30.0	13.3	23.3
	D. I	3.4	10.0	3.4	6.6	6.6	23.3	△ 3.3	16.7	△ 6.6
	D. I (全国)	△ 20.5	△ 21.2	△ 19.3	△ 8.2	△ 8.4	△ 5.0	△ 14.3	△ 5.8	△ 6.0
採算	好転	10.7	17.9	11.1	17.9	18.5	18.5	14.3	20.7	7.1
	不変	67.9	60.7	70.4	60.7	59.3	66.7	67.8	65.5	78.6
	悪化	21.4	21.4	18.5	21.4	22.2	14.8	17.9	13.8	14.3
	D. I	△ 10.7	△ 3.5	△ 7.4	△ 3.5	△ 3.7	3.7	△ 3.6	6.9	△ 7.2
	D. I (全国)	△ 21.9	△ 21.0	△ 21.8	△ 13.4	△ 11.8	△ 11.2	△ 16.7	△ 12.0	△ 10.0
資金繰り	好転	17.9	6.9	16.7	13.8	17.2	10.3	10.3	13.8	6.9
	不変	71.4	86.2	76.6	65.5	69.0	82.8	82.8	82.8	79.3
	悪化	10.7	6.9	6.7	20.7	13.8	6.9	6.9	3.4	13.8
	D. I	7.2	0.0	10.0	△ 6.9	3.4	3.4	3.4	10.4	△ 6.9
	D. I (全国)	△ 13.8	△ 15.6	△ 13.2	△ 10.2	△ 8.6	△ 8.2	△ 11.8	△ 5.8	△ 5.7

2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「製品(加工)単価の低下、上昇難」(16.7%)、「従業員の確保難」(16.7%)、②「製品ニーズの変化」(12.5%)、「原材料価格の上昇」(12.5%)、「需要の停滞」(12.5%)、③「生産設備の不足・老朽化」(8.3%)、「熟練技術者の確保難」(8.3%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「原材料価格の上昇」(45.8%)、②「生産設備の不足・老朽化」(41.7%)、③「従業員の確保難」(37.5%)の順となった。「原材料価格の上昇」、「生産設備の不足・老朽化」が上位に定着してる。

経営上の問題点

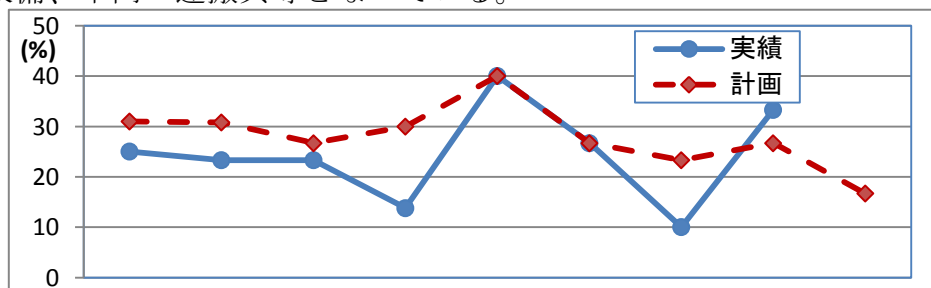
1～3位の問題点



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比23.3ポイント増加し33.3%となった。投資内容は土地、工場建物、生産設備、車両・運搬具、付帯施設、OA機器、福利厚生施設となっている。

来期計画は16.6ポイント減少し16.7%となっている。投資内容は工場建物、生産設備、車両・運搬具等となっている。



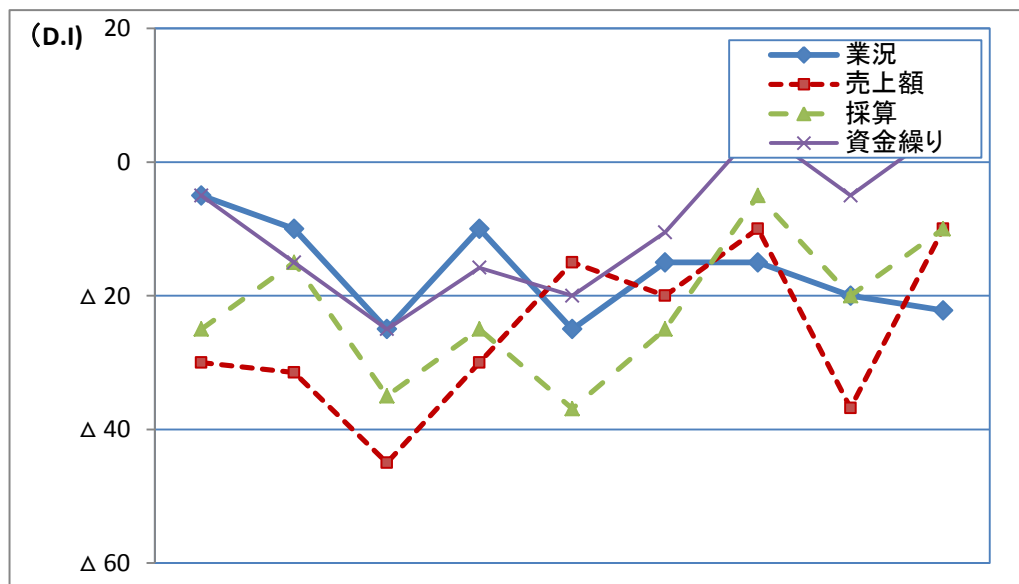
	H28/7～9月	H28/10～12月	H29/1～3月	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月 (予想)
実績	25.0	23.3	23.3	13.8	40.0	26.7	10.0	33.3	
計画	31.0	30.8	26.7	30.0	40.0	26.7	23.3	26.7	16.7

建設業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△20.0（前期比-0.5ポイント）、売上額D. Iは△36.8（同-26.8ポイント）、採算D. Iは△20.0（同-15.0ポイント）、資金繰りD. Iは△5.0（同-10.0ポイント）であった。来期は売上額・採算・資金繰りD. Iで好転を、業況判断D. Iの項目で悪化を予想している。

全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で下回った。



		H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月 (予想)
業況	好転	10.0	15.0	10.0	10.0	10.0	15.0	5.0	10.0	0.0
	不変	75.0	60.0	55.0	70.0	55.0	55.0	75.0	60.0	77.8
	悪化	15.0	25.0	35.0	20.0	35.0	30.0	20.0	30.0	22.2
	D. I	△ 5.0	△ 10.0	△ 25.0	△ 10.0	△ 25.0	△ 15.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 22.2
	D. I (全国)	△ 15.3	△ 15.3	△ 15.8	△ 9.6	△ 8.9	△ 5.4	△ 6.1	△ 5.4	△ 6.2
売上額	好転	15.0	21.1	10.0	10.0	20.0	25.0	15.0	5.3	15.0
	不変	40.0	26.3	35.0	50.0	45.0	30.0	60.0	52.6	60.0
	悪化	45.0	52.6	55.0	40.0	35.0	45.0	25.0	42.1	25.0
	D. I	△ 30.0	△ 31.5	△ 45.0	△ 30.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 36.8	△ 10.0
	D. I (全国)	△ 15.9	△ 19.1	△ 17.8	△ 8.2	△ 10.8	△ 6.9	△ 9.7	△ 9.2	△ 11.1
採算	好転	10.0	15.0	5.0	5.0	10.5	10.0	10.0	10.0	10.0
	不変	55.0	55.0	55.0	65.0	42.1	55.0	75.0	60.0	70.0
	悪化	35.0	30.0	40.0	30.0	47.4	35.0	15.0	30.0	20.0
	D. I	△ 25.0	△ 15.0	△ 35.0	△ 25.0	△ 36.9	△ 25.0	△ 5.0	△ 20.0	△ 10.0
	D. I (全国)	△ 17.4	△ 18.0	△ 19.9	△ 11.4	△ 14.7	△ 12.6	△ 14.3	△ 11.2	△ 12.1
資金繰り	好転	5.0	5.0	5.0	5.3	5.0	5.3	15.0	10.0	10.0
	不変	85.0	75.0	65.0	73.6	70.0	78.9	75.0	75.0	85.0
	悪化	10.0	20.0	30.0	21.1	25.0	15.8	10.0	15.0	5.0
	D. I	△ 5.0	△ 15.0	△ 25.0	△ 15.8	△ 20.0	△ 10.5	△ 5.0	△ 5.0	△ 5.0
	D. I (全国)	△ 9.0	△ 10.8	△ 10.9	△ 5.2	△ 5.9	△ 4.4	△ 5.9	△ 3.7	△ 5.7

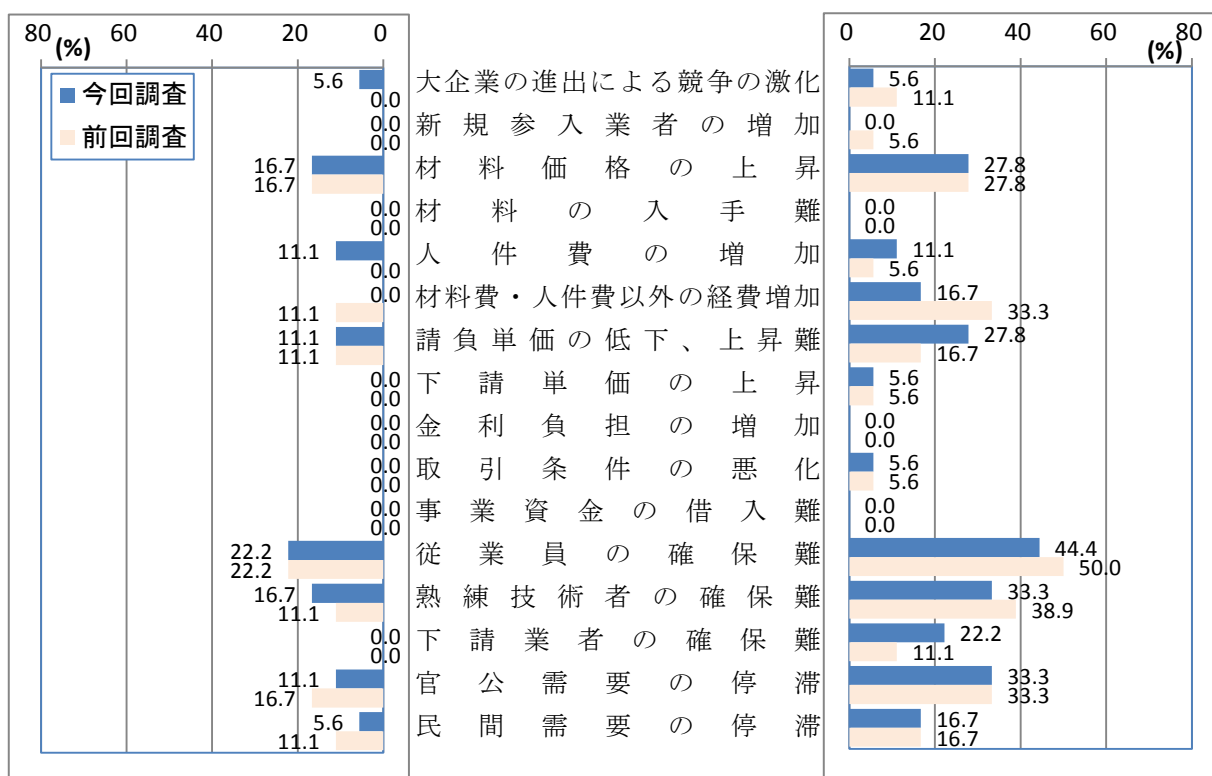
2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「従業員の確保難」(22.2%) ②「材料価格の上昇」(16.7%) 「熟練技術者の確保難」(16.7%)、③「人件費の増加」(11.1%)、「請負単価の低下、上昇難」(11.1%)、「官公需要の停滞」(11.1%)等であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「従業員の確保難」(44.4%)、②「熟練技術者の確保難」(33.3%)、「官公需要の停滞」(33.3%)、③「材料価格の上昇」(27.8%)、「請負単価の低下、上昇難」(27.8%)の順となった。「従業員の確保難」、「熟練技術者の確保難」が上位に定着している。

1位の問題点

経営上の問題点

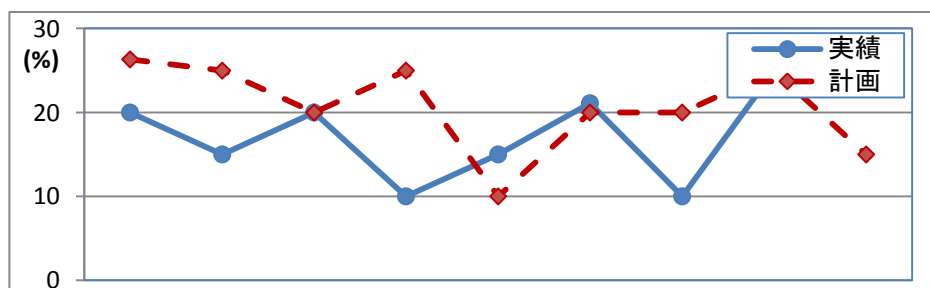
1～3位の問題点



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比15.0ポイント増加し25.0%となった。投資内容は建物、建設機械、車両・運搬具となっている。

来期計画は10.0ポイント減少し15.0%となっている。投資内容は建物、建設機械、車両・運搬具、付帯施設となっている。



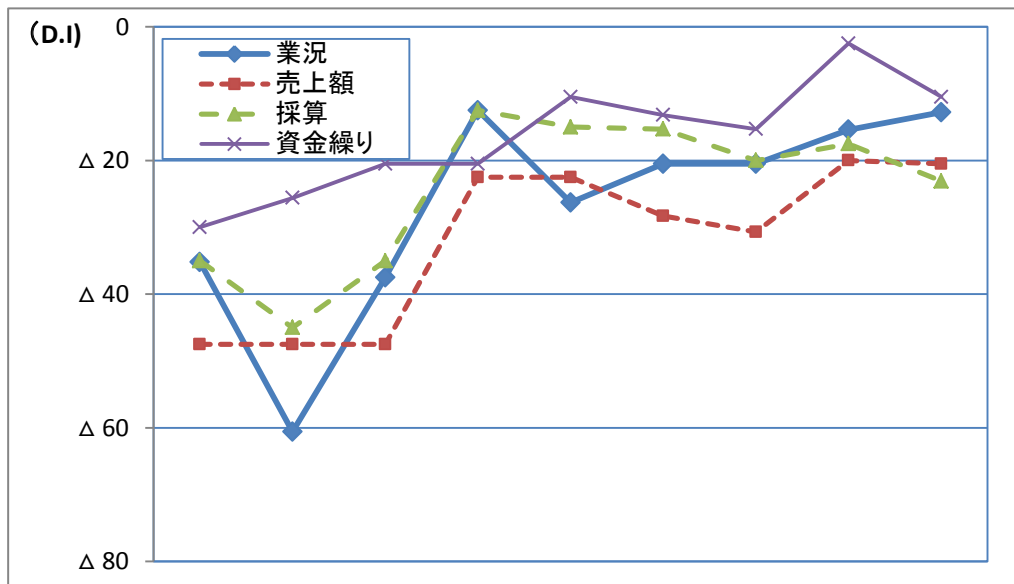
	H28/7～9月	H28/10～12月	H29/1～3月	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月 (予想)
実績	20.0	15.0	20.0	10.0	15.0	21.1	10.0	25.0	
計画	26.3	25.0	20.0	25.0	10.0	20.0	20.0	25.0	15.0

小 売 業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△15.4（前期比+5.1ポイント）、売上額D. Iは△20.0（同+10.7ポイント）、採算D. Iは△17.5（同+2.5ポイント）、資金繰りD. Iは△2.5（同+12.8ポイント）であった。来期は業況判断D. Iで好転を、売上額・採算・資金繰りD. Iで悪化を予想している。

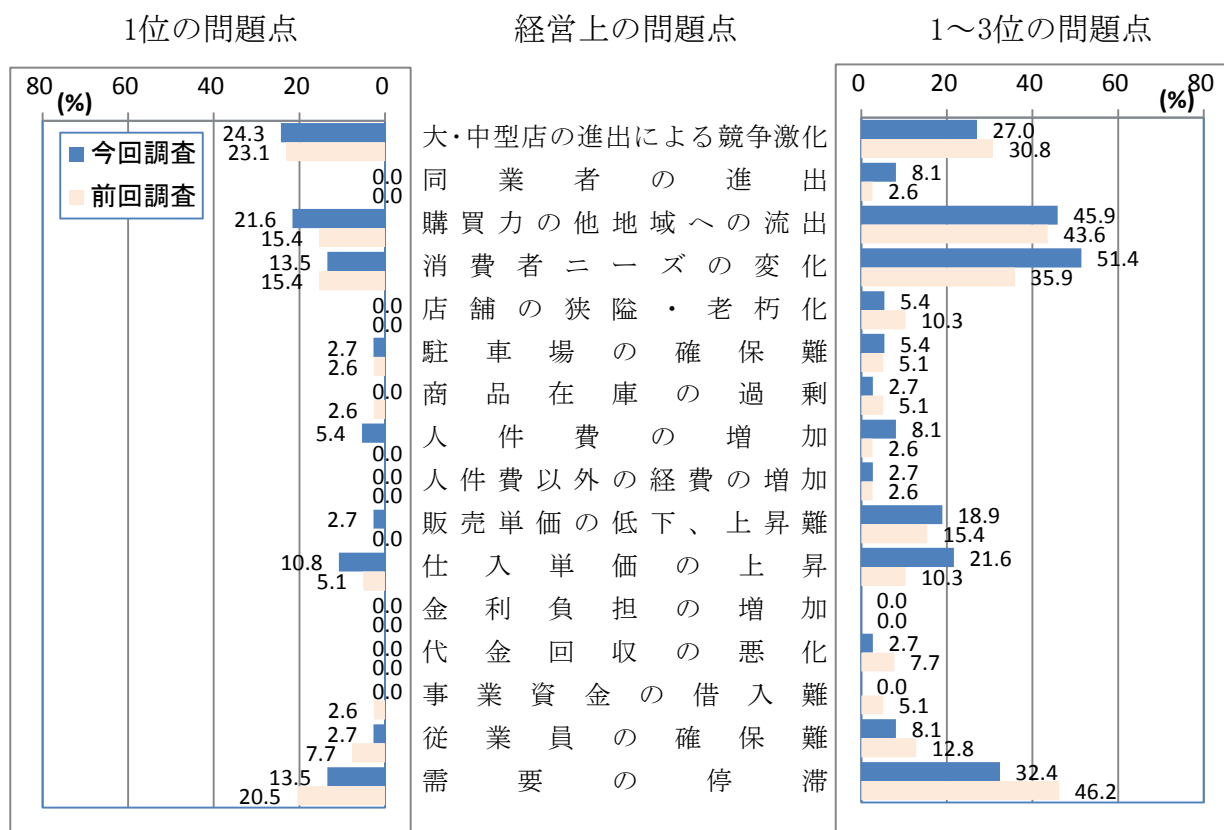
全国との比較では、今期富山県は業況判断・採算・売上額・資金繰りD. Iの全ての項目で上回った。



		H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月 (予想)
業況	好転	10.8	2.6	5.0	17.5	10.5	10.3	15.4	7.7	7.7
	不変	43.2	34.2	52.5	52.5	52.7	58.9	48.7	69.2	71.8
	悪化	46.0	63.2	42.5	30.0	36.8	30.8	35.9	23.1	20.5
	D. I	△ 35.2	△ 60.6	△ 37.5	△ 12.5	△ 26.3	△ 20.5	△ 20.5	△ 15.4	△ 12.8
	D. I (全国)	△ 35.1	△ 37.7	△ 39.5	△ 30.5	△ 32.6	△ 35.7	△ 35.7	△ 31.7	△ 27.1
売上額	好転	12.5	7.5	10.0	22.5	25.0	17.9	23.1	20.0	7.7
	不変	27.5	37.5	32.5	32.5	27.5	35.9	23.1	40.0	64.1
	悪化	60.0	55.0	57.5	45.0	47.5	46.2	53.8	40.0	28.2
	D. I	△ 47.5	△ 47.5	△ 47.5	△ 22.5	△ 22.5	△ 28.3	△ 30.7	△ 20.0	△ 20.5
	D. I (全国)	△ 39.2	△ 40.1	△ 38.9	△ 30.9	△ 35.0	△ 39.6	△ 38.9	△ 31.0	△ 30.4
採算	好転	5.0	5.0	10.0	10.0	15.0	10.3	20.0	12.5	5.1
	不変	55.0	45.0	45.0	67.5	55.0	64.1	40.0	57.5	66.7
	悪化	40.0	50.0	45.0	22.5	30.0	25.6	40.0	30.0	28.2
	D. I	△ 35.0	△ 45.0	△ 35.0	△ 12.5	△ 15.0	△ 15.3	△ 20.0	△ 17.5	△ 23.1
	D. I (全国)	△ 34.0	△ 36.2	△ 37.6	△ 30.0	△ 30.3	△ 35.1	△ 36.7	△ 30.8	△ 28.1
資金繰り	好転	2.5	2.6	10.3	2.6	7.9	2.6	10.3	10.3	7.9
	不変	65.0	69.2	58.9	74.3	73.7	81.6	64.1	76.9	73.7
	悪化	32.5	28.2	30.8	23.1	18.4	15.8	25.6	12.8	18.4
	D. I	△ 30.0	△ 25.6	△ 20.5	△ 20.5	△ 10.5	△ 13.2	△ 15.3	△ 2.5	△ 10.5
	D. I (全国)	△ 21.7	△ 23.0	△ 23.8	△ 19.5	△ 20.0	△ 22.9	△ 24.1	△ 19.7	△ 20.3

2. 経営上の問題点

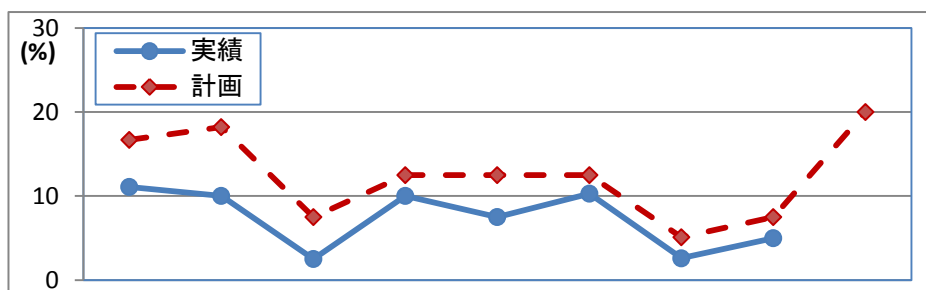
1位の問題点の上位は、①「大・中型店の進出による競争激化」(24.3%)、②「購買力の他地域への流出」(21.6%)、③「消費者ニーズの変化」(13.5%)、「需要の停滞」(13.5%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「消費者ニーズの変化」(51.4%)、②「購買力の他地域への流出」(45.9%)、③「需要の停滞」(32.4%)の順となった。「消費者ニーズの変化」「購買力の他地域への流出」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比2.4ポイント増加し5.0%となった。投資内容は販売設備、付帯施設等となっている。

来期計画は15.0ポイント増加し20.0%となっている。投資内容は販売設備、付帯設備、OA機器等となっている。



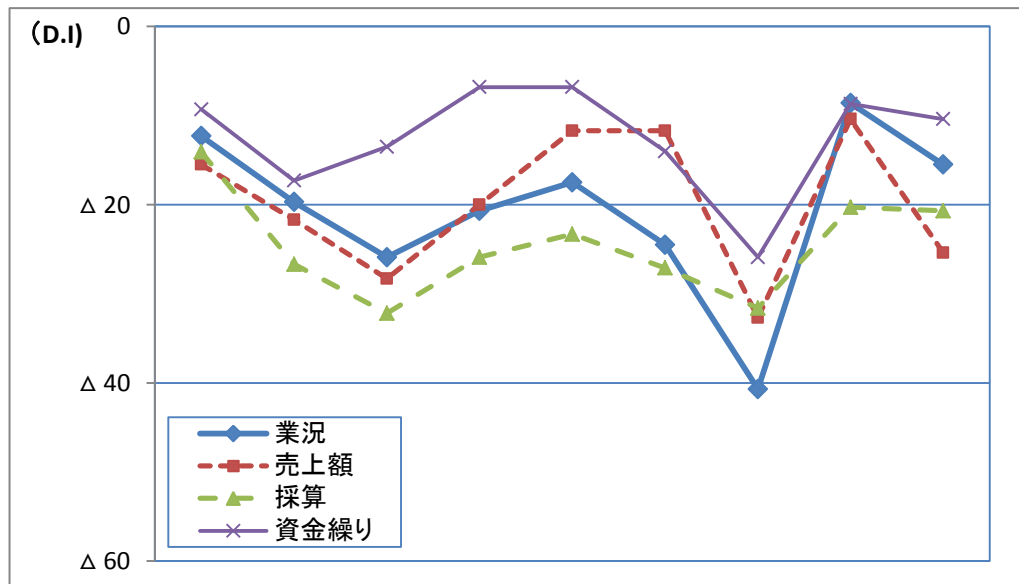
	H28/7～9月	H28/10～12月	H29/1～3月	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月 (予想)
実績	11.1	10.0	2.5	10.0	7.5	10.3	2.6	5.0	
計画	16.7	18.2	7.5	12.5	12.5	12.5	5.1	7.5	20.0

サービス業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△8.6（前期比+32.1ポイント）、売上額D. Iは△10.4（同+22.3ポイント）、採算D. Iは△20.3（同+11.3ポイント）、資金繰りD. Iは△8.7（同+17.2ポイント）であった。来期は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で悪化を予想している。

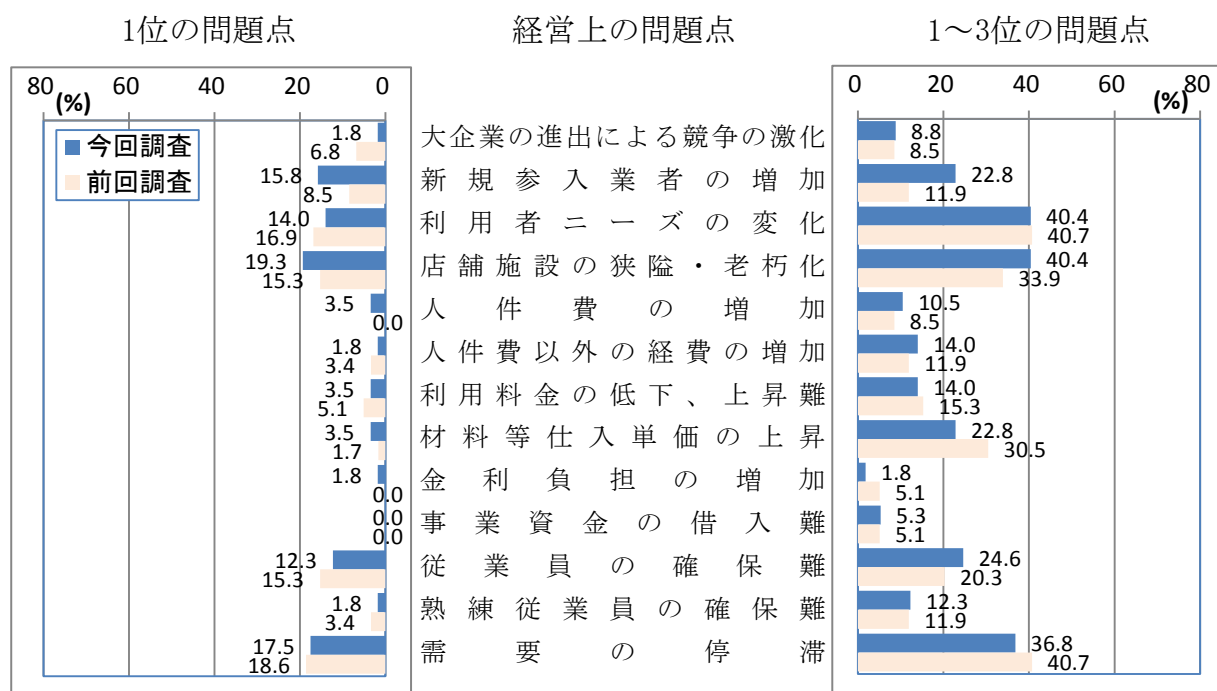
全国との比較では、今期富山県は資金繰り・売上額・採算・業況判断D. I全ての項目で上回った。



		H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月 (予想)
業況	好転	12.3	8.9	6.9	10.3	8.8	8.8	3.4	13.8	6.9
	不変	63.1	62.5	60.3	58.7	64.9	57.9	52.5	63.8	70.7
	悪化	24.6	28.6	32.8	31.0	26.3	33.3	44.1	22.4	22.4
	D. I	△ 12.3	△ 19.7	△ 25.9	△ 20.7	△ 17.5	△ 24.5	△ 40.7	△ 8.6	△ 15.5
	D. I (全国)	△ 21.3	△ 26.5	△ 26.5	△ 17.2	△ 18.0	△ 23.1	△ 24.8	△ 18.5	△ 14.6
売上額	好転	22.4	15.0	15.0	20.0	20.0	23.3	13.8	22.4	10.2
	不変	39.7	48.3	41.7	40.0	48.3	41.7	39.7	44.8	54.2
	悪化	37.9	36.7	43.3	40.0	31.7	35.0	46.5	32.8	35.6
	D. I	△ 15.5	△ 21.7	△ 28.3	△ 20.0	△ 11.7	△ 11.7	△ 32.7	△ 10.4	△ 25.4
	D. I (全国)	△ 22.6	△ 26.5	△ 27.5	△ 16.4	△ 18.3	△ 22.6	△ 26.6	△ 18.3	△ 14.9
採算	好転	14.0	10.0	5.1	6.9	5.0	6.8	6.7	8.5	6.9
	不変	57.9	53.3	57.6	60.3	66.7	59.3	55.0	62.7	65.5
	悪化	28.1	36.7	37.3	32.8	28.3	33.9	38.3	28.8	27.6
	D. I	△ 14.1	△ 26.7	△ 32.2	△ 25.9	△ 23.3	△ 27.1	△ 31.6	△ 20.3	△ 20.7
	D. I (全国)	△ 23.9	△ 29.7	△ 29.0	△ 21.5	△ 21.8	△ 27.1	△ 29.6	△ 22.1	△ 18.7
資金繰り	好転	7.4	3.4	6.8	3.4	6.8	3.5	3.4	5.3	3.4
	不変	75.9	75.9	72.9	86.4	79.6	79.0	67.3	80.7	82.8
	悪化	16.7	20.7	20.3	10.2	13.6	17.5	29.3	14.0	13.8
	D. I	△ 9.3	△ 17.3	△ 13.5	△ 6.8	△ 6.8	△ 14.0	△ 25.9	△ 8.7	△ 10.4
	D. I (全国)	△ 15.4	△ 18.8	△ 19.3	△ 13.5	△ 14.1	△ 15.3	△ 19.4	△ 13.1	△ 11.2

2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「店舗施設の狭隘・老朽化」（19.3%）、②「需要の停滞」（17.5%）、③「新規参入業者の増加」（15.8%）であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「利用者ニーズの変化」（40.4%）、②「店舗施設の狭隘・老朽化」（40.4%）、③「従業員の確保難」（24.6%）の順となった。「利用者ニーズの変化」、「需要の停滞」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比10.5ポイント増加で13.8%となった。投資内容は建物、サービス設備、車両・運搬具、付帯施設となっている。来期計画は1.5ポイント増加し15.3%となっている。投資内容は建物、サービス設備、車両・運搬具、付帯施設等となっている。

